

屋根用・金属用
(下塗材)

KF ハイブリッドルーフプライマー

KF ハイブリッドルーフプライマーは、外壁用途として開発され、躯体や旧塗膜、さらに上塗材のオルガノポリシロキサン系塗料との密着性に優れた性能及び実績の有るKF ハイブリッドプライマーの特性を、さらに屋根用途の下塗材として変性する事により、躯体に対する浸透性・含浸固化性の向上を図った屋根専用プライマーです。

脆弱な躯体に対してより深くまで浸透し強化する役割をウレタン樹脂成分が担い、躯体表面における塗膜厚の確保、及び上塗材との付着性に対しては耐候性を有する特殊シリコン含有樹脂成分が果たすという複合技術の導入により、下塗・中塗兼用のプライマーとして使用する事が可能となった新しい塗料です。

特長

- 1) トップコート同様の常温架橋システムにより、耐候性に優れています。(耐候形1級相当)
- 2) 特殊変性した異なる樹脂により、サーフェーサー効果とプライマー効果に優れています。
- 3) 柔軟性と強靭さを併せ持ち、下地の複雑な動きに追従します。
- 4) トップコート同様にあらゆる色に調色が可能で、優れた隠蔽性を有しております。
- 5) 優れた隠蔽性、耐候性を有するプライマーのため、2コートオールインワン工法で仕上ることが出来ます。

適用下地

屋 根：新生瓦（スレート、コロニアル）、和風・洋風（モニエル）セメント瓦、銅板、トタン等塗替え塗膜のプライマー
外 壁：セメント系意匠性下地等のプライマー

旧塗膜との適合性

アクリル樹脂塗料・ウレタン樹脂塗料・酢ビアクリル塗料・アクリルシリコン樹脂塗料

塗料性状

	項 目	内 容
1	混合比	7:3
2	色	各色
3	艶	3分艶
4	比 重	主 剤：1.1、硬化剤：0.87
5	固形分	主 剤：60、硬化剤：30（有効成分）
6	外 観	主 剤：有色液体 硬化剤：淡黄色透明液体
7	消防法による危険物区分	主 剤：第4類 第2石油類 硬化剤：第4類 第2石油類
8	労衛法による表示対象物	主 剤：キシレン、エチルベンゼン 硬化剤：エチルベンゼン

塗装条件

項目	内容
塗装方法	刷毛、ローラー、エアレス
希釈率	—
標準塗布量	0.20 kg / m ² / 回以上

※塗付量は下地の劣化状態により増減します。

可使時間及び塗装間隔

季節	気温	可使時間	塗装間隔※
夏	25～35℃	2時間以内	4時間以上～7日以内
春・秋	15～25℃	4時間以内	4時間以上～7日以内
冬	5～15℃	6時間以内	4時間以上～7日以内

荷姿

15kgSET	10.5kg/4.5kg
---------	--------------

上塗り適合性

KF ワールドセラルーフ・KF ワールドフロンルーフ・KF スーパーフロンルーフ

KF ワールドセラルーフ遮熱・KF ワールドフロンルーフ遮熱・KF スーパーフロンルーフ遮熱

使用上の注意

- 1) 主剤と硬化剤の配合割合は厳守して下さい。配合割合を誤りますと、成膜不良が発生します。また、十分な塗膜性能が発現できませんのでご注意下さい。
- 2) 2液反応硬化型塗料のため、可使時間を超過して使用しますと性能低下及びトップコートとの層間密着性を低下させる原因となります。可使時間を厳守し、必ず可使時間内に使い切して下さい。
- 3) 硬化剤は、湿気硬化性ですので、使用後は必ず密栓し、水分混入の無い様に保管して下さい。
- 4) 以下の場合は、塗装出来ませんのでご注意下さい。
 - ・天候が悪い(降雨、降雪、強風)場合。
 - ・湿度が85%以上ある場合。
 - ・気温が5℃以下の場合や、施工後数時間以内に5℃以下になる可能性がある場合。
 - ・被塗物が水で塗れていたり、錆、油等の遺物が付着している場合。
- 5) 0℃以下の場所や直射日光の当たる場所での材料の保管は避けて下さい。
- 6) 下地の劣化が著しい場合や、和風・洋風セメント瓦等の吸込みの大きい下地の場合は、2回塗って下さい。塗料の吸込みにより、光沢感が得られない恐れがあります。
- 7) 使用した器具類は直ちに専用希釈剤で洗浄して下さい。放置致しますと硬化し洗浄が難しくなります。
- 8) 取り扱いにはラベルの注意事項に従って下さい。詳細についてはSDSをご参照下さい。

安全衛生上の注意

●本来の用途以外に使用しないで下さい。 ●使用前に取扱説明書を理解して、取り扱って下さい。 ●粉じん/ガス/蒸気/スプレーなどを吸入しないで下さい。 ●取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。 ●必要に応じて個人用保護具を使用して下さい。 ●飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡して下さい。口をすすいで下さい。 ●粉じん、蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診断を受けて下さい。 ●暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡して下さい。 ●緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。 ●容器からこぼれた時には、砂などを散布した後処理して下さい。 ●施錠して子供の手の届かないところに保管して下さい。 ●直射日光や水漏れは厳禁です。 ●塗料などの缶の積み重ねは3段までとして下さい。 ●日光から遮断し、換気の良い場所で保管して下さい。輸送中も50℃以上の温度に暴露しないで下さい。 ●内容物/容器を廃棄する時には、国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄して下さい。 ※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。 □詳細な内容、表示例以外の事項については、製品安全データシート(SDS)をご参照下さい。 □本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談下さい。